

学校関係者評価委員会報告書

専門学校 沖縄ブライダルモード学園

2022年度学校関係者評価について、下記の通り評価結果を報告します。

記

1、実施状況

日時：2023年4月10日～13日

場所：今年度は会員の方への書類郵送及びメールでの実施としました。

2、学校関係者評価委員

業界関係者 1名

卒業生 1名

顧問税理士所長 1名

3、学校関係者評価委員会報告

以下「自己評価及び学校関係者評価」に評価委員の評価及び評価コメント、今後の改善策を記載し報告します。

以上

2022年度 自己点検評価及び学校関係者評価

【専門学校 沖縄ブライダルモード学園】

自己点検評価実施日	2023年 4月 15日
学校関係者評価実施日	2023年 4月 28日
自己点検評価区分	4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切
学校関係者評価区分	4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切 (関係者評価は関係者人数の平均点とする)
役割	学校関係者評価は、実践的な職業教育の質を確保するための、自己評価を評価する事を目的としている

評価項目	評価内容	達成状況	自己評価	関係者評価	
I 教育	1、教育理念・目標・育成人材像				
	①	教育理念・目標は明文化されているか	文書化しており、学校のしおり、HP、パンフレットへ記載している。	4	4
	②	教育理念は職員・学生に共通理解されているか	文書化しており、職員・学生は、年度初めに学校のしおりに記載したもので確認する。	4	4
	③	育成する人材像は定められているか	社会変化に適応できる人材を育成する事として、育成する人材像は文書化し定めている。又学校パンフレットでも掲載している。	4	4
	2、教育実践体制				
	①	カリキュラム(教育課程)は法令に則って適切に策定されているか	教育課程は、専門知識を習得するための基準は法令に則り策定されている	4	4
	②	修業年間におけるカリキュラムの設定は適切に策定されているか	時代のニーズに合った人材育成を目標とし、カリキュラムは半期ごとに内容を策定している	4	4
	③	カリキュラムの策定委員は設定されているか	教務や業界関係者との話し合いを設け、カリキュラム、学校行事等について学校長及び教職員で設定している	4	4
	④	成績評価基準、進級並びに卒業等の規定は明文化されているか	成績・卒業認定の規定は明文化されており、講師等へ評価付けの基準として明示している	4	4
	⑤	学生指導をはじめ修学支援並びに相談などの支援体制は整っているか	担任・副担任制で、相談体制・環境を整え常に学生への声掛けを心がけている	4	4
	⑥	資格取得のための支援体制は整っているか	各検定ごとの資格取得対策授業を集中して行い、資格取得に向け必要に応じて教室や備品を放課後開放し支援している	4	4
	⑦	就職指導における支援体制は整っているか	業界企業から、就職指導担当者として現場の要求を伝えることにより、学生が早い段階から就職を意識して行動することができている	4	4
	⑧	インターンシップ、学外研修について、十分な教育体制を整えているか	コロナ禍により期間短縮を図りながら、就職内定までを目標に専門知識、業務理解として、個々にあった職場体験や企業訪問を段階ごとの目的を策定し実施した。	4	4
	⑨	学生のボランティア活動を推奨し支援しているか	コロナ感染症対策を心がけ実施した。ボランティア依頼内容により受け入れ態勢等、感染防止対策をし活動を推奨し支援した	4	4
	3、教育環境				
	①	法令に準じた施設・整備が整っているか	学校独自のブライダルに関する実習室等を整備している。又、図書室等は姉妹校である同建物内の学園と共有し利用している	4	4
	②	学校独自の学費等の就学支援について学生や保護者に明示しているか	進路検索を行う学生・保護者が検索しやすいよう、学校HP及びパンフレットへ掲載している	4	4
	③	他の修学支援期間等の情報提供を行っているか	学校HPやパンフレットへ掲載し、入学後は、掲示板やHRにて学生へ情報提供を行っている	4	4
	④	ブライダル業界など関係業界の情報を学生に明示している	専門企業等から学生はじめ、教職員への情報を常に提供している	4	4
⑤	学生や保護者の相談等に応ずる体制を整えているか	担任・副担任を配置し、常に相談しやすい環境を整えている	4	4	
学校関係者評価コメント ・学校運営管理・安全管理等がきちんとなされ、学校募集等は目的に沿って行われています。					
今後の改善策 ・コロナ禍の為インターンシップを期間短縮し実施したが、今後も各業界関係者と連携を図り学生個人の希望する職種を体験できるよう努める。 ・可能な限り安全面に配慮しながら対面授業を実施し、必要とあれば今後もオンライン授業も取り入れる。					

1、管理・運営

①	学校運営方針を策定しているか	学則を基に今年度新たに学校運営方針の規定を策定し文書化した。	4	4
②	学校は自己評価を行い、その結果を公開しているか	自己評価、学校関係者評価は4月実施とし、6月には学校情報として毎年公開している。	4	4
③	学校関係者評価委員会を設置しているか	学校関係者複数名を配置し、年度末に学校評価委員会を設け、今後の課題等について評価をいただく	4	4
④	施設や設備等は法令に則って設置しているか	校舎、施設・設備等は学生定員数に対し、学校設置基準を満たしている	4	4
⑤	施設、設備、備品などは定期的に点検・補修・補充するか	年2回(春・秋)に備品の確認、補修、補充を行い設備管理および授業の充実を図る。又、昨年度購入したオンライン授業に必要な設備等を十分に活用しコロナ禍での授業体制を強化できた。	4	4
⑥	教育理念に沿った教職員の配置はなされているか	キャリアのある教職員が配置され、教育理念に沿った教育の配置がなされている	4	4
⑦	教職員の研修は実施されているか	コロナ禍でオンラインセミナー参加ではあるが、専門分野及び育成に関する研修等に参加する事を推奨し支援している。	4	4
⑧	講師における学校規約は明文化されているか	文書化され、年度初めの講師契約の時期に明示している	4	4
⑨	外部人材の意見を反映する事の出来る組織は設置しているか	「BMGサポーターズ」として複数名で構成されていて、学校評価結果内容及び学校の取り組みに対し審議し、その意見を基に改善する為の必要な措置のできる組織を設置している	4	4
⑩	関係教育機関並びに関連業界等の動向は、常に情報収集を行っているか	ほとんどの講師が業界で活躍中であることと、学内外での企業講話や見学等を実施し情報収集を行っている	4	4

2、安全管理(危機管理)

①	防犯・火災等の防災対策は策定されているか	自然災害時の組織体制を文書化し、職員室に掲示	4	4
②	AEDなどを含む施設設備の防災対策は成り立っているか	AEDは一階エントランスに設置している。各階、各教室で防災、防煙の設備は設置している	4	4
③	防災・津波等の避難訓練は実施しているか	本来避難訓練は姉妹校合同で行うが、昨年度はコロナ禍の影響により学科で実施を行った。	4	4
④	情報公開における個人情報保護の対策は整っているか	学校規定の通り、文書化されているが、昨年度はSNSへの情報掲載の際、誤により問題が発覚された。そのことから速やかに職員会議を持ち対策について再確認し改善を図った	3	3
⑤	学校及び学生保険に加入しその内容は学生、保護者に明示しているか	各学年の年度初めに全学生は学生保険、インターンシップ保険へ加入する。その内容等は保護者同伴オリエンテーションにて配布している。	4	4
⑥	感染症における感染対策での独自の予防対策は明文化されているか	文部科学省規定に沿った、本校独自のコロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドラインを明文化している。	4	4
⑦	感染症における感染予防策の基準は学生、保護者、職員へ明示されているか	ガイドラインは学生・保護者へ配布し、又学校入口に掲示している。	4	4
⑧	感染予防策としての授業体制は整えられているか	体調不良等がある場合は速やかに自宅療養とし、出席可能であれば、自宅からのオンライン授業で出席できる体制を整えている。	4	4

3、学生募集

①	学校の宣伝(PR)や学生募集活動は積極的に実施しているか	学校パンフレット、HPをはじめ、SNSでの配信も定期的に活用し、学校情報をPRしている。	4	4
②	学生募集における学校説明会を実施しているか	複数業者と契約し、年間通して計画的に参加している コロナ禍で安全に配慮しながら実施した。	4	4
③	オープンキャンパスを実施しているか	基本的に月1~2回の週末に実施している 又、夏季、春休みの時期は当学生の成果発表会や、企業見学会等の特別内容のオープンキャンパスも実施している。	4	4
④	就職実績、資格取得、卒業生の活躍の教育成果は、学生募集に明示されているか	学内掲示板、学校HP、パンフレット等で掲載し、公開している	4	4
⑤	入学選考は適正かつ公平な基準が明文化されているか	選考基準は明文化されている。	4	4
⑥	学費の減免等、学校独自の支援制度を明示しているか	学校HPやパンフレットに各支援制度の内容を明示している	4	4

学校関係者評価コメント

・昨年度、課題として記載した「学校募集、SNSの配信について、定期的・かつ戦略的に情報更新をする頻度を決めるとよい。」について、更新頻度もあがり活用できていると思いますので、今後も継続した取り組みに期待いたします。

今後の改善策

・昨年度より学校SNS配信を行ったことで、オープンキャンパスに参加する高校生が増えた。又、学校イベントの情報公開も定期的に行っているが、今後は計画的かつ戦略的に更新できるよう取り組む。
・コロナ禍の状況を踏まえ、学園内の感染防止に努め環境整備を十分に行い、安全かつ安心した学習環境を整える。
・3密を避け、安心・安全を第一に考慮し、定員を15%程削減したまま運営に努める。

III 財務	①	財政基盤は安定しているか	運営資金は安定しており、長期借入れも滞りなく返済している	4	4
	②	年次予算を策定しているか	毎年の予算案はあるが、新年度新たに策定し、予算表作成を行う	4	4
	③	会計処理は適切におなわれているか	月ごとに顧問税理士確認がはいる	4	4
	④	会計監査は適切に実施しているか	年度ごとに顧問税理士に依頼している	4	4
	⑤	講師料等の規定は明文化されて実施しているか	個々人の履歴等を基準に設定している。又その基準は文書化している	4	4
	⑥	正規職員の就業規定は明文化されているか	平成29年度に策定された規定を継続している	4	4
<p>学校関係者評価コメント 顧問税理士との定期的な確認と年度ごとの会計監査が行われており特に問題はない</p> <p>今後の改善策 ・コロナ禍による学生数の減少はあるが、安定的な運営に努める。</p>					